



第一地区社協だより

発行 沼津第一地区社会福祉協議会
事務所 〒410-0863 沼津市八幡町 65-1

発行日 平成 26 年 9 月 1 日
電話 055-963-5088

特別号

第一地区社会福祉協議会企画委員

役 職	氏 名	備 考
企画委員長	佐藤 清 治	コミ事務局 長
企画副委員長	佐藤 重 雄	民生・児童委員
企画委員	中山みゆき	民生・児童委員
"	三井 長 次	保 護 司 会
"	加藤 和 幸	連 合 自 治 会
"	白壁 忠 孝	連 合 自 治 会
"	塩 沢 直 美	コ ミ カ レ
"	常山美穂子	コ ミ カ レ
"	荒井 義 夫	青少年育成委員
"	山口 章 子	婦 人 部 長
"	川島ひろみ	健康づくり推進委員
"	中 條 厚 子	生涯学習推進委員
"	荒井 浩 子	教育文化部長
"	鎌野 順 市	社会福祉部長
"	原 信 也	広報紙編集委員長
"	渡 邊 勝 代	地区センター代表
"	土井 規 生	万年青大学代表

17日、市内20番目に設立致しました。地域の皆様の協力で、今年は一年目を迎える事ができました。又年間の事業計画は、地区社協企画委員16人が、毎月第4木曜日に企画委員会を開催しています。地域に住むすべての人々が、明るく楽しく住みやすい町であると感じることができるように、住民一人ひとりが、社会福祉に対して理解を深め、お互いに支え合って生活していく、福祉の町づくり



第一地区社会福祉協議会(地区社協)は、昨年5月

第一地区社会福祉協議会会長 小 栗 敬

明るく楽しく住みやすく
支え合う福祉の町づくり

地区社協の活動は地味で、奥が深い。ため一人では何も出来ません。あせらず自発的な地域ぐるみの取り組み活動組織を充実するには、地域の皆様の協力が必要です。地区社協の活動は地域住民が主役です。地域のレッドカードをみんなで少なくしましょう。

平成 26 年度の活動計画です

4月上旬	趣味の教室開設	教育文化部	地区センター
5月16日	地区社協総会	役員の承認	地区センター
		平成25年度事業報告・収支決算	
		平成26年度事業計画案・収支決算案	
5月下旬	ネットワークカレンダー配布	保・幼・小・中・地域行事が網羅	全戸配布
6月8日	はばたき祭	小学校運動会・校区祭合同開催	一小グラウンド
6月15日	終活セミナー	社会福祉部	地区センター
	「エンディングノート」をつけてみよう	一人暮らしの生き方を考えよう	
	講師 司法書士 江藤智明氏	やすらぎプラザ 大村憲二氏	
6月16日	出前健康講座	常ちゃんと遊ぼう	西条町公会堂
6月29日	出前健康講座	常ちゃんと遊ぼう	志多町自治会館
7月6日	コミ納涼祭	三世代交流イベント	一小グラウンド
8月10日	健康づくり講座	健康づくり推進委員	地区センター
	ヨガで身体すっきり	講師 竹内今日子さん	
9月1日	地区社協	社協だより特別号発行	
10月11日	健康づくり講座	赤毛のアンのお料理を楽しもう	地区センター
11月16日	コミュニティ祭	ふれあいまつり	地区センター
11月18日	先進地視察研修	先進地研修「蔵ら」	松 崎
1月11日	どんどん焼き	三世代交流イベント	一小グラウンド
1月31日	子育て支援講座	教育文化部	地区センター
		講師 絵本作家 宮西達也氏	
2月7日	健康づくり講座	アフタヌーンティーを楽しもう	地区センター
1月下旬	子育てネットワーク連絡協議会	27年度カレンダー策定	地区センター
3月1日	地区社協	社協だより特別号発行	

※「コミュニティぬまづ第一」は今年度、偶数月(4月、6月、8月、10月、12月、2月)に発行します。



毎月第一月曜日は
あいさつデー
あいつで始めよう
地域の輪
第一地区社会福祉協議会

○第一地区は変わります ☆あいさつで始めよう 地域の輪

・地域の中に「あいさつ運動」を広めることで、地域住民の助け合いの意識を高めます。

○第一地区は始めます ☆毎月第一月曜日はあいさつデー

- ・子どもたちが学校で行っている「あいさつ運動」を、地域の中で大人も一緒に取り組んでいきます。
- ・地域のリーダー役となる人は、住みやすい地域を作るための意識を持ち、継続的に誰にでも進んで声をかけるなど「あいさつ運動」を広めていきます。
- ・子どもたちが、安心安全に登下校できるよう「あいさつ運動」で、地域の大人と子どもたちの輪を広げていきます。

以上 わたしたちは宣言します。

第一地区コミュニティ推進委員会
会長 出木 超

第一地区社会福祉協議会
会長 小栗 徹

- 1 高年齢者福祉の推進
- 2 青少年の健全育成
- 3 声かけ・見守り運動の推進
- 4 地域福祉活動への参加交流の高揚
- 5 ボランティア組織の育成
- 6 健康づくりの推進

企画委員の活動をご紹介します

このような方針があります
が、今回は企画委員が活動しているいくつかの活動を報告します。

なによりも9月1日より、第一地区は「あいさつ運動」を広める事になっています

毎月、第一月曜日はあいさつデー
あいつで始めよう 地域の輪
第一地区社会福祉協議会

終活セミナー エンディングノートをつけよう 一人暮らしの生き方を考えるよう



「健康寿命」この言葉は意味深いと思います。まず、健康を維持し、継続しなければならぬからです。また年々おかしく変化する気候に私たち

老人はついて行くのが困難です。毎日を慎重に、自分の適度な運動、バランスのとれた食事をし、精神

常ちゃんとおぼろ

健康講座

「出前講座はじまりました」は千本包括センターとのコラボですが、今回は西条と志多町に伺いました。血流を良くするつぼたたきでスタートし、歌いながらの軽体操をはさんで、千本包括所長の講義「このようなきは包括にお電話を」と、包括センターのチラシを配りました。

西条町では、今話題になっている認知症のことを、志多町では介護保険制度を中心に、質問も活発に飛び交い、あっという間に終了してしまいました。

状態もコントロールしつつ、明日につなげていくとはどうも思いました。夏は熱中症、冬は風邪からくる肺炎におびえ、その対策をテレビ等の情報を参考に必死です。決して油断はしてられません。

終活ノートも書き加える事も多く、時にはイラストを入れたり、写真を貼ったり「セ」ア色になった両親のこともあります。いまでは、別紙も増えています。

ノート作成終了は、いづつになりますかね？ セミナーのおかげで、用意していた終活ノートにペンを走らせました。 講座参加者 根上 信子

この出前講座、他の町内でもぜひどうぞ！
常山 美穂子



親子のつながり！ みんなで遊ぼう

社会福祉部

8月3日、天候に恵まれ、昨年以上の盛況で親子80名以上の参加がありました。今年は「木工細工」ビー

ズで作る「プレスレット」『かわいいラフト』「ふうせん飛ばし」の四つのテーマで行いました。木工細工では役員や保護者の援助で、家や庭を造っていました。ビーズやラフトでは、きれいなプレスレットやかわいい飾りができました。ふうせん飛ばしでは自分で風船を折り、思い切り飛ばし、用意された賞品を喜んでいました。

どのゲームもとても親子のつながりがほほえましく感じられました。昼にはそーめんを用意しました。今年は、しろ・黄色(卵)ピンフ(梅緑(お茶)の4種類のそうめん、みんなおいしい、おいしいの聲が聞かれとても人気がありました。 教習 淳子

ヨガですっきり

健康づくり講座

健康づくり推進委員では8月10日に「ヨガで身体すっきり」の講座を行いました。

病気の予防、健康維持・増進を目的に活動していますが、今回20歳代から80歳代までの方々の参加で、筋肉をねじったり、伸ばしたりしながら、楽しく行い、皆様に喜んでいただきました。

今後料理づくりなどの講座を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。 川島ひろみ